



ひおき市議会だより

No. 58
2019年11月

ざかいのとびら



じいちゃんちのお米は、日本一！

9月定例会 主な内容

令和元年11月号 第58号

- **豪雨災害・復旧を急ぐ!** (補正予算) P2
- **一般質問** 9人が明日の市政を議論! P4
- **特集** 令和の輝く女性 (吹上高校前生徒会長) P11
- **決算審査** 今後の市政に活かす! (30年度決算認定) P12
- **気になるまちの調査レポート!** (委員会調査・行政視察研修) P14

豪雨災害

6・7月の豪雨災害復旧費など

復旧を急ぐ

10億6000万円を追加し、総額299億353万円

母子保健システム改修

121万円



転入・転出による自治体間の情報交換

未婚の児童扶養手当受給者 臨時特別給付金

87万5千円



1世帯あたり1万7500円の臨時給付金

農地農業用施設

2億6950万円



河川・道路

3億8620万円



災害復旧費

セイカ食品(株) 井戸水処理装置

711万7千円



脱臭装置工事費

伊集院中学校教室改修

262万6千円



特別教室1増へ改修

戦国島津PR拠点 施設工事費他

87万4千円

吉利地区プレハブ施設工事費等

オリーブサミット プライベート開催費

150万円

オリバーランドイベント開催補助

令和元年度 一般会計・特別会計 補正予算賛否表

(予算額は、1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表(○賛成/●反対)(漆島議員は議長のため、表決には参加しない)																結果							
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口(政)	山口(樹)	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口(初)	西園	門松		坂口	並松	大園	田畑	池満	漆島	
一般会計補正(第4号)	10億6047万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民健康保険(第1号)	1億7031万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公共下水道事業(第2号)	147万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
農業集落排水事業(第1号)	158万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民宿舎事業(第1号)	71万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
健康交流館事業(第1号)	40万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
温泉給湯事業(第1号)	92万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険(第2号)	2億278万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
後期高齢者医療(第1号)	△71万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
水道事業会計(第2号・収益的支出)	218万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
水道事業会計(第2号・資本的支出)	313万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

問 セイカ食品日置工場操業に当たり、市が必要水量確保のため掘った井戸水の処理装置は、脱臭目的のみのみで、周辺の井戸枯れ等も発生していないか。

答 臭気だけの問題で、周辺の井戸枯れ等も発生していない。

問 戦国島津PR拠点施設ができるが、他3地域とのつながりは。

答 伊集院駅からの観光ルートや他地域への広域的な周遊ルートを構築して繋げたい。

問 オリーブサミットプライベートの補助金が増えているが、その理由は何か。

答 昨年の実績を基に、広い会場が必要になり、約1万人以上の集

問 未婚の児童・扶養手当の臨時特別給付金は今回限りか、今後も継続されるのか。

答 消費増税に伴う生活への負担軽減を計る目的で、今回限りの臨時給付金である。

問 母子保健情報連携システム改修により、マインバーカードで、転入・転出時に全国どこでも情報がつながるのか。

答 来年の4月1日より整備された自治体から順次入力するので、マインバーカードの普及と合わせ、全国的に展開する。

問 客を目標に、伊集院総合運動公園で開催のため。

委員会の主な質疑



黒田 澄子 議員

質問 1 子どもの貧困対策計画の策定を

答弁 1 調査や情報を取り、計画策定に取り組み

問 改正子ども貧困の推進に関する法律において、市町村にも計画策定が努力義務となっている。貧困世帯に属する子どもは、高校中退はどのくらい

答 高校の中退は29人中1人で、全国の平均よりも低い状態である。

問 生活保護受給世帯の大学進学率と進学を阻む理由は、経済事情だけなのか。

答 昨年度大学進学は6人中1人であり、子どもが家庭状況を見て、進学を諦める傾向もあるようだ。

問 公的な奨学金制度の他、民間制度もあり、情報を提供すべきでは。

答 学習支援では、大学生や市の職員も関わって、日頃より勉強以外の情報も提供している。今後、制度などの多様な情報も提供していきたい。

また、高齢化で直売所への出荷ができなくなっている。指定管理者自らが集荷に向く、集荷体制の充実は図れないか。

答 昨年は全国的な野菜価格の低迷により、全体で16億1千万円の販売額で、前年比88%であった。

質問 2 避難所でコミュニケーション支援ボード設置を

答弁 2 優先度を考慮して進めたい

問 コミュニケーション支援ボードは、文字や言葉での意思伝達の困難者が指でさして伝えるボードだが、避難所に設置できないか。

答 他の支援策も含めて優先度を考慮し、進めたい。

問 市の防災訓練に視覚・聴覚障がい者や車いす利用者などの参加はどうか。

答 これらの方々の参加で発災時を想定して、多様な声を聞くべきだが。

実施されており、チェスト館でもこの先進事例を参考に検討を始めている。

質問 2 第5期地区振興計画に向けた策定方針を示せ

答弁 2 次期計画では、ハード事業を事業課で進める

問 現在、第4期計画を推進中であるが、事業の成果や高齢者の見守り、健康づくり拠点としての役割は果たされているか。

答 実績を踏まえた第5期に対する市長の方針を示せ。また、令和2年度以降の財源はどうか。第1期から現在まで、

また、聴覚障がいがあります。英語が話せませんが、支援を求める人と支援できる人が明確になるビブスを避難所に設置しないか。

答 視覚・聴覚障がい者・車いす利用者の参加は難しい。今後は参加できないかを検討していく。
※ビブスを含めた表示は有用であり、防災訓練での活用を検討する。

問 その他の質問

- ・ 幼児教育無償化について
- ・ 学校給食費の公会計化を
- ・ ごみの戸別収集を
- ・ HAG（避難所運営ゲーム）

10年間にわたり事業を実施してきた。第3期からは健康づくりや環境美化等のソフト事業を推進してきたが、平成30年度の割合は、ハード事業54%、ソフト事業46%の実績となっている。

各地域で魅力的な事業も定着してきているので、今年度から健康づくりや環境美化等のソフト事業を推進してきたが、平成30年度の割合は、ハード事業54%、ソフト事業46%の実績となっている。

後においても医療や福祉面など地域にあるさまざまな機関とも連携し、支え合いの体制づくりが重要と考える。

第5期計画では、ハード事業は地区への配分は行わず、事業課が要望に基づき優先順位を設定し、執行する方式に移行していきたい。

問 進めるべきではないか。

答 市民へ実動的な自主防災組織を推進し、市職員も含め情報を得る手段等の更なる多様化を進め、近隣市とは担当者レベルで話をしたい。

問 防災ハザードマップの次回作成の際は、ホームページで更新・印刷等ができる市民にとって身近な手引きになるよう検討しないか。

答 本年度、土砂災害警戒区域のレッドゾーンが公表されるので、今後データ管理し、更新情報を印刷できるホームページに取り組み。



佐多 申至 議員

質問 1 ひおき防災リーダーネットワークの方針と取組は

答弁 1 地域防災力の向上と自主防災組織の結成を支援

問 ひおき防災リーダーネットワークのメンバー構成は。現在、市内在住の防災士14人であるが、地域防災推進員の加入も想定している。

問 自主防災組織の意義を唱え、出前講座等で身近に起こり得る災害を考える対話の機会を推進すべきだ。

答 ひおき防災リーダーネットワークが助言や支援することも必要と考えるがどうか。

答 防災リーダーのネットワークづくり事業を行い、地域の防災力の向上につなげていきたい。

現在、2つの自治会に対して、組織結成に向けた助言支援を行っている。

質問 2 今後進めていく届出避難所設置の目的は

答弁 2 自主的に開設運営し緊急避難する身近な場所

問 集中豪雨等での危険の避難の在り方も違う。情報メール等を利用し、市職員や市民への情報伝達手段は必要である。近隣市との実動的な避難体制づくりも積極的に指導

答 避難所は、文字や言葉での意思伝達の困難者が指でさして伝えるボードだが、避難所に設置できないか。

また、聴覚障がいがあります。英語が話せませんが、支援を求める人と支援できる人が明確になるビブスを避難所に設置しないか。

また、聴覚障がいがあります。英語が話せませんが、支援を求める人と支援できる人が明確になるビブスを避難所に設置しないか。



協議中のひおき防災リーダーネット



集荷体制を検討(直売所チェスト館)



コミュニケーション支援ボード

※ビブス：…区別をつけるために、洋服などの上に着るベスト状のもの。



山口 政夫 議員

質問 1 津波避難場所見直し後データ更新を行ったか

答弁 1 ハザードマップ情報更新されていない課題あり

問 ハザードマップには、津波避難場所が市内67カ所に設置されているが、指定緊急避難場所の速やかな指定・見直しが求められた。津波・高潮が対象の指定

緊急避難場所が32カ所、全災害を対象にした指定緊急避難場所及び、指定避難所が46カ所指定している。市民への周知はどのように行ったか。

答 平成25年の災害対策基本法の一部改正により、指定緊急避難所の指定が規定され、また鹿児島県地震等被害予測調査結果が公表された。

問 津波浸水予想図に基づき、標高10m以下の地域が存在する地元自治会の意見を伺ったうえで、津波避難場所の見直しをした。防災会議にはかり、県に報告、津波・高潮の指定緊急避難場所の看板の設置を

答 津波浸水予想図に基づき、標高10m以下の地域が存在する地元自治会の意見を伺ったうえで、津波避難場所の見直しをした。防災会議にはかり、県に報告、津波・高潮の指定緊急避難場所の看板の設置を

行なったが、津波ハザードマップ・防災ハザードマップの情報が更新されていないなど課題がある。**問** 避難訓練等はどのように実施し、住民への周知はどのように行うか。**答** 避難訓練は、日置市総合防災訓練において、津波を想定した避難訓練を実施している。市民への周知は、データの確認作業を早急に行い、ハザードマップの作成・配布を行う。

質問 2 届出避難所制度の導入を行わないか

答弁 2 届出避難所を設けられないか研究している

問 身近にある自治公民館や集会所等を、自主防災会・自治会等が自主的に開設・運営を行う届出避難所または、自主避難所とする登録制度を導入しないか。

答 避難所まで遠いなど、市民の声を伺っている。設置者が自主的に開設し、災害の発生前に自主的に避難する場所の確保を目的とした、届出避難所を設けられないか研究している

問 本市の農林水産物の輸出の方法と拡大策は。**答** 本市では、お茶・牛肉・丸太木材が候補で体制整備。**問** 農地中間管理機構を通じての農地集積の実績と課題、対応策は。**答** 累計で152.3ha。人・農地プランで推進。



田畑 純三 議員

質問 1 本市の人生100年時代に向けての対応は

答弁 1 世代と時代に即した施策への転換が必要

問 人生100年時代に向けての政策強化と新設は。**答** すべての市民に活躍の場があり、元気に活躍し続

けられ、安心して暮らしていける地域を目指す。**問** 本市では65歳以上の高齢者は、各々何人ぐらいおり、最近の増加傾向は。**答** 65歳以上の高齢化率は34%で、5年前と比べ4ポイント増加。10年後は、39%と推計。**問** 本市の社会保障給付等

の扶助費や年金額等の増やし方の方法と政策は。**答** 応分の受益者負担検討、国県補助金等の確保、予防施策等で歳出を抑制。**問** 認知症を予防する健康寿命延伸サポーター養成等の現状と課題、対処策は。**答** 今後、地域全体で認知症を理解し、安心して暮

らせる地域づくりに務める。**問** 福祉充実のための市民負担の求め方と対策は。**答** 福祉人材と財源の確保が急務な中、公的サービスの維持を図る必要がある。**問** 人にやさしいまちづくりの実現への仕方は。**答** 日置市地域福祉計画

質問 2 本市の農業・林業振興策の進め方は

答弁 2 県や各関係機関と連携を図り取り組んでいく

に基づいて、地域総合力による取り組みで、地域共生社会を構築していきたい。

問 本市の私有林、公有林管理状況と課題対応策は。**答** 経営意欲低下就労者不足等。新森林管理制度。**問** 農福連携の本市での考え方と進め方は。**答** 社会参画就労支援の場として重要。オリーブ作業。

特に考慮すべき場所と考えるがどうか。**答** 物資提供を締結している業者に46指定所の設置検討の要請と飲料提供の判断をより明確にし、学校等の取り組みについても今後考えていく。



東市来町にあるオリーブ畑の様子



是枝 みゆき 議員

質問 1 文化芸術の振興に対する取り組み状況は

答弁 1 ホールの改修や芸術団体等の支援に取り組む

問 改正された文化芸術基本法を本市ではどのように捉えているか。

答 環境整備や児童生徒の文化へのかわり方等、改正の趣旨をふまえて検証し、

第3期教育振興基本計画を策定する。**問** 老朽化の進む伊集院文化会館の改修計画はどうなっているか。**答** 本年度は空調機等の修理を予定、今後は照明器具の取替・釣り天井・観覧席の改修等を年次的に行う予定。

問 洋式トイレへの改修や、自動販売機・道具類の収納場所など、使用しやすく安全なロビー・ホワイエの工夫をすべきではないか。**答** トイレは男性用1基、女性用2基を洋式へ改修。道具類の収納は、指定管理者と協議し、高齢者が

安全に利用できるように対応していく。**問** 芸術団体やアーティストの活動・自立の支援は重要であるが、どう考えるか。**答** 文化芸術に係る関係団体と連携協力しながら育成・支援を通じ文化振興を図る。

質問 2 災害対応型自販機の設置と提供の明確化を

答弁 2 設置検討の要請と提供判断の明確化を図る

問 災害型自動販売機の指定避難所への設置状況と、災害時用の提供の基準判断

はどうか。**答** 指定避難所や隣接する施設に16カ所設置されており、飲料提供は、震度5弱以上の地震と同等以上の災害等の場合である。**問** 山間部の避難所ほど孤立するリスクも高い。小中学校の体育館は、児童生徒の避難場所でもあり、帰宅困難者が集まってくるといふケースも多い。策

その他の質問
市職員のハラスメント対策



災害時に無料で提供される

ところだ。



上・指定避難所
下・指定緊急避難場所(津波、高潮)



桃北 勇一 議員

質問 1 フードバンクに
取り組まないか

答 弁 1 関係団体と研究
していく

問 食品ロスを減らすため、また税制上優遇されることもありフードバンクに取り組むコンビニを含む企業や農家が増えている。最終食品提供先は、生活

困窮者や福祉施設・支援施設・公民館等が含まれる。市民に利益があると思うが、市も取り組まないか。
答 過去に、県内のフードバンクに取り組むNPOに閉校施設を活用した備蓄倉庫を兼ねた拠点として、提案した経緯がある。フードバンクは多様な仕組みで運営できるが、食糧支援と自立支援の観点からはセットで提供されるべきだと考える。

質問 2 外国人研修施設と住吉地区公民館の今後は
答 弁 2 多文化協働を目標とした地域づくりに期待

問 来年度、住吉地区館へ外国人技能実習生の研修所ができる。
どのような研修施設で、地区にどのような効果もたらされるか。
答 アジアアグリ協同組合が運営する研修施設である。研修生は入国後の1カ月間、日本についてさまざまな事を学ぶ。

細かい説明を行う予定である。入国直後なので、住民が心配するようなことは起こらないと考えるが、住民の不安や相談は、アジアアグリ協同組合と日置市、地区公民館で対応する。空き教室の解消はもちろんだが、地区公民館を活用した研修所ということで、他の地域から注目されるなど、地区を超えた交流に期待ができる。外国人労働者雇用の身近な相談窓口や、指導員の地元雇用につながると考える。



研修所として活用予定の住吉地区公民館

その他の質問
・海洋プラスチックごみ削減に向けた取り組みは

人権擁護委員が選任されました



御領原 和明氏
(伊集院町下谷口)



佐多 秋男氏
(吹上町中原)



林 美代子氏
(吹上町中原)

伊集院駅駐車が指定管理へ

- 指定管理者 JR九州レンタカー&パーキング(株)
- 指定期間 令和2年4月～令和7年3月
- 時間貸：38台、はじめの30分無料 1時間あたり100円
- 月極駐車場：月額3,300円



特集
第3弾

令和の輝く女性

吹上高校 前生徒会長 久保心乃さん



高校生活で印象に残っているのは、会長として取り組んだ生徒会活動です。

生徒会長として、大勢の人の前で話す機会も多くあり、最初は緊張していましたが、あいさつ文を作って納得いくまで練習しました。

3年生になって就職試験の面接でも、これまでの経験が大変役に立ち、緊張せずに楽しくのぞめました。

吹上地域をもっと人が集まる町にするためには、さつま湖花火大会の再開を望みます。

また、1時間に1本しか通らないバスの便を増やすとか、バイク通学の多い高校生が、ガタガタ道で転倒することがないように、道路の改修等ができれば良いと思います。

来春より、接客業で働きますが、目標は信頼される社会人になることです。

18歳から投票権があります。政治の話は難しいため、高校生にもわかりやすいようにインターネットでの広報してほしいです。

私は、結婚や出産後も働きたいと考えているので、子育て支援に力を入れてくれる人を選びたいと考えています。

100年後の吹上は、便利になってほしいですが、このままの自然も保ってほしいです。



はつらつと語る久保心乃さん

民間譲与へ

日置市特別養護老人ホーム

平成29年度に診療所と共に民間移管されることとなったが、同時譲与に検討の余地があるとのことで、3年間の指定管理期間が延長された。
譲与先は、社会福祉法人恵里会、理事長は前原くるみ氏で、令和2年4月1日に移管される。



65歳以上の浴場使用料を150円に

ゆすいん・日吉老人福祉センター

今回、2つの公営公衆浴場の65歳以上の入浴料の平準化について、東市来地域の民間浴場並みの料金150円に調整を図る。

①ゆすいん 浴場使用料100円
令和2年4月から、130円へ引き上げ。
令和3年4月から、150円へ引き上げ。
②日吉老人福祉センター 浴場使用料180円
令和2年4月から、150円へ引き下げ。

※段階的に、150円へ調整。

反対討論

青松園は、日吉にとって必要な老齢福祉の拠点となる施設で、市民共有の財産である。
公的に責任をもって管理すべきであり、賛成するわけにはいかない。

反対討論

今回、高齢者の入浴料の平準化が目的である。
ゆすいんは、100円が150円になるため値上げとなる。
利用者の経済的負担となり、利用者も減るかもしれないために反対。

賛成討論

地方財政が厳しい中、民間の力を借りるべきである。
本来、行政がやらなければならぬ事に力を注いでいくべきであり、運営状況からしても民間移管に賛成。

賛成討論

昨年、入浴料を下げたほしいという陳情が出ていた。
平等にするのなら、同じ値段にする事になると考える。
値上げになり、一部には困る人もいられるだろうが、平準化できるため賛成。

平成30年度 市政に活かす 決算審査

平成30年度の決算は、9月2日の本会議で各委員会に分割付託され、9月6日、7日、10日に委員会を開催し、審査を行いました。

平成30年度決算の概要

平成30年度は、自主財源29・5%、依存財源70・5%と、依然として自主財源に乏しい財政状況であった。

歳入については、対前年度比4億9914万3千円増額の280億448万3千円であった。

歳出については、対前年度比3億9514万円増額の270億5238万7千円であった。
結果として、※経常収支比率89・6%で対前年度比0・3%の増加であった。

【総務企画】 主な質疑内容の紹介

問 選挙啓発費の伊集院高校への出前講座の状況は、どうだったか。
また、他の高校の出前講座の要請はなかったか。

答 3年生258人が対象で、85%が満足と回答。ほかの高校からの要請はなかった。

問 地区館のハード事業は、全体のバランスが取れているのか。

答 インフラ整備は終わつつあるが、地区館ごとにばらつきがある。

問 消防職員の女性の採用はどうか、また、女性職員の業務内容は。

答 女性の受験は過去3年、2人ずついたが採用に至っていない。
平成27年7月の消防長・次長通知により、令和8年4月までに消防吏員5%の女性職員の採用を目標としており、今後体制を整え採用を考えた。



伊集院高校

【産業建設】

問 担い手農家結婚モデル事業での実績がないが、どのような人に通知しているのか。

答 50歳未満の人で、30代8人・40代19人、計27人にお知らせした。

問 新産業創出支援事業で、商品開発の新たな商品化はできたのか。

答 この事業は、オリーブによる地域活性化や産業化

での雇用創出とオリーブ推進体制の強化・商品開発を目的とする。

問 公営住宅共益費を、市の負担としているが、どのような場合か。

答 各住宅の空き家に対し平準化の考えで、空き家1割以上の場合に、市がその共益費を負担している。



公営住宅

【教育文化】

問 平成29年度より実施の小中一貫教育で、教職員の中小中の兼務申請が平成29年度27件・30年度75件と高くなっている。

答 兼務申請は、学校間の乗り入れ授業の回数で、成果が出ているとは言えない。

【市民福祉】

問 放課後児童クラブの利用者は、定員に対してどういう状況か。

答 平成29年度に伊集院・妙円寺小学校にアンケートを実施。

問 母子保健事業で、発達障がい児の早期発見・個別支援への具体策はあったか。

問 両小学校区で、それぞれ約60人が利用できている。

討 論

◆一般会計

反対 自衛官募集に対する若者の名簿提供・人権啓発研修の補助金・マイナンバー制度・就学援助費の問題点・非正規職員の増加に疑問があり反対。

賛成 数多くの事業を積極的に推進し、確実に執行されており、成果も確認できるので賛成。

◆介護保険特別会計

反対 制度が見直しされる度に複雑になり、サービスを利用しづらくなっているため反対。

賛成 筋ちゃん広場の普及等、行政の努力の成果もみられ、助け合いの制度で、今後も大事な事業であると考えてるので賛成。

◆国民健康保険特別会計

反対 医療費の10割負担の資格証明書や短期保険証の発行は問題である。多子世帯への減免等が必要と考えるので反対。

賛成 低所得者へは公費補てんや分割納付等が行われ、医療費を抑えるための取り組みの努力もあり賛成。

◆後期高齢者医療特別会計

反対 75歳以上の高齢者を家族から切り離すこととなり、差別的ではと考える。この制度自体を認めることができないので反対。

賛成 予算の執行率も高く、大きな問題点も課題も見いだせないので賛成。



犬を飼ったら登録と狂犬病予防注射を！

※経常収支比率…団体の財政構造の弾力性を示す指数で、税金などの一般収入財源に占める公債費や人件費など、義務的な経費支出の割合を表すもの。

◆平成30年度 一般会計・特別会計の決算認定額と採決の結果

(決算額は、1万円未満切り捨て)

区分	歳入決算	歳出決算	差引	採決の結果
一般会計歳入歳出決算	280億4488万円	270億5238万円	9億9250万円	賛成20:反対1
国民健康保険 歳入歳出決算	63億487万円	61億4066万円	1億6421万円	賛成20:反対1
公共下水道事業 歳入歳出決算	5億5031万円	5億3155万円	1876万円	全会一致で可決
農業集落排水事業 歳入歳出決算	3651万円	3558万円	93万円	全会一致で可決
国民宿舎事業 歳入歳出決算	1億9207万円	1億9205万円	2万円	全会一致で可決
健康交流館事業 歳入歳出決算	1億2900万円	1億2896万円	4万円	全会一致で可決
温泉給湯事業 歳入歳出決算	619万円	532万円	87万円	全会一致で可決
介護保険 歳入歳出決算	57億1073万円	55億392万円	2億681万円	賛成20:反対1
後期高齢者医療 歳入歳出決算	6億7193万円	6億7055万円	138万円	賛成20:反対1
水道事業会計(収益的収入及び支出)決算	8億5851万円	7億7030万円	8821万円	全会一致で可決
合計	425億500万円	410億3127万円	14億7373万円	全会一致で可決

※決算額は、1万円未満を切り捨て掲載しているため、合計額が一致しない場合があります。

産業建設委員会

オリーブの個人栽培状況など

東市来地域の個人オリーブ畑
吹上永吉地域の農業集落排水

● 委員からの意見
大量の搾油は行なっていない中で、搾油機の故障は疑問だ。

● 生産状況について
今回調査した東市来地域2件の生産者で、昨年は125kgを出荷した。今後、収量の増加が見込まれる。

日置市全体では、6669本が栽培され、昨年の収穫量は、931kgである。栽培本数は、東市来2320本、伊集院1208本、日吉776本、吹上1582本である。



オリーブの個人生産状況

● 委員からの意見
大量の搾油は行なっていない中で、搾油機の故障は疑問だ。

● 今後の課題
使用料増額は見込めず、繰入金に依存しており、経営改善の必要がある。

● 現状について
農業集落排水事業は、家庭からの汚水を処理し川に排水する施設である。計画当初1110人を想定したが、平成13年供用開始時、617人55%で開始。その後減り続け、現在484人43.6%である。



農業集落排水施設

文教厚生委員会

日吉義務

日吉中学校

日吉小学校の移動を予定している。

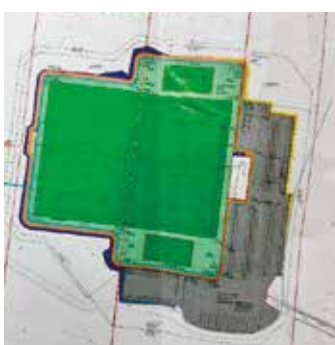
● 主な質疑
問 義務教育学校での小中一貫教育のメリットは。
答 小学部から専門的な教科担当が教えることで、計画的に学力が高くなると考えている。

今後の課題としては校服、校章、校歌など関係者との意見交換会や地元説明会等を通して、共通理解が必要と考える。

● 整備状況
吹上浜公園サッカー場整備状況調査
4工区に分けて施工中

側溝の勾配は十分か。
答 可変側溝式で十分な勾配があり、水処理も自然流下浸透であるが、処理能力は十分である。

【まとめ】
令和2年3月の完成に向けて工事が進んでいる。
・沈砂池の排水処理能力向上のため、途中3カ所に



吹上浜公園サッカー場配置図

教育学校整備など

吹上浜公園サッカー場

日吉義務教育学校整備内容調査

● 整備内容
現在、工事契約を締結し、完成は、令和2年7月を予定している。

令和2年7月頃に中学生を、11月に特別支援教室を移動させ、令和3年3月に

消につながるかと考えている。

問 学年体制は。
答 1〜4学年を低学年、5〜7学年を中学年、8・9学年を高学年と位置付けて、準備を進める。

【まとめ】
令和3年4月の開校に向けて、準備を進める。

で、今年度中に人口芝・天然芝敷設、照明、クラブハウス等の発注を計画。

メインコート・サブコート各2面、ランニングコース、駐車場等がある。

● 主な質疑
問 サッカー場への進入道路はどうなるのか。
答 幅員10mに拡張予定。

※中1ギヤップ：小学校から中学校に進学した際、新しい環境での学習や生活の変化にうまく適応できない

総務企画委員会

防災・減災、観光施策など

佐賀県唐津市

虹の松原を活用した観光への取り組み調査

● 経緯
平成10年頃より関係者話し合いのもと、虹の松原再生・保全実行計画が策定された。

● 取り組み内容
一部を市民が管理する里親制度で再生保全に取り組んだ。

唐津・虹の松原ツアーウォーク等、各種イベントに取り組んでいる。

● 主な質疑
問 国定公園内は伐採等の手続きが煩雑ではないか。
答 国や県と共通理解を図り許可を得ていった。



松林の現地視察状況

委員からの意見
日置市においても、各種施設を周遊するような将来ビジョンを描いてはどうか。

【まとめ】
・国定公園は、直接管理が難しいが、市民で守らなければならぬ。
・吹上砂丘の現状と課題を調査研究し、観光につながる施策を検討する必要がある。

● 経緯
平成29年、倉庫が水没して備蓄品を取り出せず、その教訓を受けて備蓄品の分散配備に至る。

● 取り組み内容
安定ヨウ素剤は県が事前配布を年3回ほど実施。原子力災害専門の職員を配置し知識を共有。地域防災マネージャーを雇用し、要支援者等の支援を行っている。

● 主な質疑
問 備蓄品の種類と数量は。
答 食料と飲料水は、人口5%の1日分を備蓄。



防災・減災へ具体的取り組みを

委員からの意見
原子力災害へは、国や県が先導して対策を打つべきだが、安定ヨウ素剤の啓発等、日置市もしっかりとした取り組みが必要。

【まとめ】
・分散備蓄は十分検討する必要がある。
・地域防災マネージャー等の専門的知識のある職員を配置する体制づくりが必要と考える。

チャイまる

10月1日開設

妊娠期から子育て期の保護者の相談をワンストップで受け、切れ目のない支援を行うために、チャイまる（子育て世代包括支援センター）が設置されました。

福祉課・健康保険課・子ども支援センターなどの連携が強化され、専任の社会福祉士が配置されます。



※お詫び

前回第57号、未婚の児童扶養手当臨時特別給付金の記事に、誤りがありました。お詫び申し上げます。

令和元年第5回 (12月)定例会 会期日程(案)

- ◆ 11月25日(月) 開会
- ◆ 11月26日(火)、27日(水)、28日(木) ... 委員会審査
- ◆ 12月6日(金)、9日(月)、10日(火) 一般質問
- ◆ 12月20日(金) 閉会

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

第58号の表紙

吹上地区、上和田集落は豊かな山々に囲まれ、近くを流れる清流堀川は生活に潤いを与えてくれます。

3世代で取り組む田んぼは、今年も多くの実りをつけてくれました。

この後みんなで食べるお昼ご飯が楽しみです。

山あいの地域には、さまざまな問題もありますが、これからも自然を守り、人を育て、豊かな土地を次の世代へ引き継ぎたいです。



編集後記

収穫の秋になりました。

田園が黄金色に輝き、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、何でもできそうな季節になりました。

さて、元号を初めて使用したのは中国ですが、現在、世界中を見渡しても採用している国は、日本だけです。

令和のありがたさを心に刻み、少しでも恩に報いるべく、社会の向上発展、周囲の人々の幸せに資するよう努めましょう。

仕事や人生に悩んだら、周りの恩恵に目を向け、感謝の心を常に忘れずに行動したい。

私は、そこに、生きる価値があると 생각합니다。

(重留)

議 長 漆島 政人

〈編集責任〉 委員 長 桃北 勇一

委員 長 重留 健朗

委員 長 黒田 澄子

委員 長 橋口 正人

委員 長 是枝みゆき

委員 長 佐多 申至

〃 〃 〃